



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月11日

上場会社名 株式会社山田再生系債権回収総合事務所 上場取引所 東  
 コード番号 4351 URL <https://www.yamada-servicer.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 晃久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 光行 TEL 045 (325) 3933  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	428	1.0	△103	—	△93	—	△87	—
2025年12月期第1四半期	424	△22.9	△99	—	△101	—	△97	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △117百万円 (—%) 2025年12月期第1四半期 △72百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△20.64	—
2025年12月期第1四半期	△22.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2026年12月期第1四半期	5,642	3,210	3,210	3,369	56.9	58.1
2025年12月期	5,797	3,369	3,369	3,369	58.1	58.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,210百万円 2025年12月期 3,369百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,162	24.4	41	—	41	—	15	—	3.58
通期	2,598	13.9	235	218.0	237	146.7	143	101.8	33.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	4,268,000株	2025年12月期	4,268,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	8,434株	2025年12月期	8,434株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	4,259,566株	2025年12月期 1 Q	4,259,566株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく景気、不動産市況、金利、為替動向等の社会・経済動向の変化が含まれます。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(収益認識関係) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年1月1日～2026年3月31日）における我が国経済は、物価上昇や人手不足等により、中小企業を中心として厳しい経営環境が続きました。政府は物価高への対応、構造的な賃上げ推進に取り組んでいますが、先行き不透明な日米や中東の政治情勢の中、わが国経済が持続可能な成長経路をたどれるか、今後とも注視していく必要があります。また、不動産価格は都市部を中心に上昇傾向にあります。一部に過熱感がみられる他、地域毎、物件毎の格差が顕著になってきております。こうした中、当社グループは「顧客第一主義」を経営理念に掲げ、「不動産・債権に関するワンストップサービスの提供」をビジネスモデルとして、サービサー事業、派遣事業、不動産ソリューション事業等を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が428百万円（前年同期比1.0%増）となり、営業損失は103百万円（前年同期は営業損失99百万円）、経常損失は93百万円（前年同期は経常損失101百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は87百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失97百万円）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### ①サービサー事業

サービサー事業においては、既存の購入済債権からの回収等が概ね順調に進み、売上高は114百万円（前年同期比29.8%増）、セグメント利益は8百万円（前年同期比719.0%増）となりました。

#### ②派遣事業

派遣事業においては、概ね計画通りに推移し、売上高は312百万円（前年同期比7.7%減）、セグメント利益は32百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

#### ③不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、当四半期において底地案件の売却がなかったことから、売上高は7百万円（前年同期比48.5%増）、セグメント損失は4百万円（前年同期はセグメント損失14百万円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産5,642百万円（前連結会計年度末に比べ154百万円減）、株主資本3,051百万円（同130百万円減）となりました。

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は5,046百万円（前連結会計年度末に比べ106百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金238百万円の減少、買取債権94百万円の増加、未収入金64百万円の増加によるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は596百万円（前連結会計年度末に比べ48百万円減）となりました。これは主に、有形固定資産5百万円の減少、投資有価証券41百万円の減少によるものであります。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,360百万円（前連結会計年度末に比べ9百万円減）となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金24百万円の減少によるものであります。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は1,072百万円（前連結会計年度末に比べ14百万円増）となりました。これは主に、長期借入金37百万円の増加によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は3,210百万円（前連結会計年度末に比べ159百万円減）となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金42百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失87百万円の計上、その他有価証券評価差額金29百万円の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第1四半期決算を踏まえ検討した結果、2026年2月6日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,473,124	1,234,489
売掛金	123,966	124,153
買取債権	3,425,242	3,519,820
販売用不動産	693,785	717,319
仕掛品	346	346
未収入金	73,239	137,294
未収還付法人税等	2,545	3,450
その他	56,118	39,611
貸倒引当金	△695,972	△730,371
流動資産合計	5,152,394	5,046,114
固定資産		
有形固定資産	100,999	95,631
無形固定資産	2,400	2,100
投資その他の資産		
投資有価証券	339,100	297,493
差入保証金・敷金	177,030	177,030
その他	25,419	24,296
投資その他の資産合計	541,550	498,819
固定資産合計	644,949	596,551
資産合計	5,797,344	5,642,665
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	660	320
短期借入金	1,100,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	74,994	50,000
未払金	64,466	70,521
リース債務	32,195	32,961
未払法人税等	11,208	5,153
預り金	36,319	16,979
賞与引当金	17,100	42,385
その他	32,936	41,896
流動負債合計	1,369,879	1,360,216
固定負債		
長期借入金	12,506	50,000
リース債務	59,156	53,604
繰延税金負債	58,852	39,214
役員退職慰労引当金	627,068	627,995
退職給付に係る負債	264,544	265,870
預り保証金	23,028	23,028
資産除去債務	12,548	12,578
固定負債合計	1,057,704	1,072,291
負債合計	2,427,584	2,432,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,084,500	1,084,500
資本剰余金	806,840	806,840
利益剰余金	1,294,076	1,163,546
自己株式	△3,228	△3,228
株主資本合計	3,182,189	3,051,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,571	158,498
その他の包括利益累計額合計	187,571	158,498
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,369,760	3,210,158
負債純資産合計	5,797,344	5,642,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	424,041	428,406
売上原価	365,151	355,185
売上総利益	58,889	73,220
販売費及び一般管理費	158,707	176,391
営業損失(△)	△99,817	△103,170
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,586	6,221
家賃収入	675	4,259
設備賃貸料	5,299	5,175
その他	975	1,669
営業外収益合計	11,535	17,325
営業外費用		
支払利息	8,574	6,086
家賃原価	405	656
投資事業組合損失	2,665	5
その他	1,166	1,210
営業外費用合計	12,811	7,958
経常損失(△)	△101,093	△93,803
税金等調整前四半期純損失(△)	△101,093	△93,803
法人税、住民税及び事業税	873	1,239
法人税等調整額	△4,910	△7,108
法人税等合計	△4,036	△5,869
四半期純損失(△)	△97,056	△87,934
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△97,056	△87,934

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△97,056	△87,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,134	△29,072
その他の包括利益合計	24,134	△29,072
四半期包括利益	△72,922	△117,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72,922	△117,006
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	8,686千円	8,362千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2025年1月1日 至2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	88,124	330,860	5,056	424,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	7,293	—	7,293
計	88,124	338,154	5,056	431,335
セグメント利益又は損失(△)	1,016	49,030	△14,479	35,567

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	—	424,041	—	424,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	7,293	△7,293	—
計	—	431,335	△7,293	424,041
セグメント利益又は損失(△)	△1,172	34,394	△134,212	△99,817

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主なものは、全社費用の134,266千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年1月1日 至2026年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	114,408	306,487	7,510	428,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,760	—	5,760
計	114,408	312,247	7,510	434,166
セグメント利益又は損失（△）	8,321	32,477	△4,668	36,130

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	—	428,406	—	428,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,760	△5,760	—
計	—	434,166	△5,760	428,406
セグメント利益又は損失（△）	△1,075	35,055	△138,226	△103,170

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額の主なものは、全社費用の138,273千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間（自2025年1月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	6,006	—	—	—	6,006
派遣料収入	—	330,860	—	—	330,860
不動産販売	—	—	—	—	—
仲介手数料等	—	—	350	—	350
その他	1,360	—	—	—	1,360
顧客との契約から生じる収益	7,367	330,860	350	—	338,578
その他の収益(注) 2	80,756	—	4,706	—	85,463
外部顧客への売上高	88,124	330,860	5,056	—	424,041

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。

当第1四半期連結累計期間（自2026年1月1日 至2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	2,231	—	—	—	2,231
派遣料収入	—	306,487	—	—	306,487
不動産販売	—	—	—	—	—
仲介手数料等	—	—	400	—	400
その他	2,231	—	—	—	2,231
顧客との契約から生じる収益	4,463	306,487	400	—	311,350
その他の収益(注) 2	109,945	—	7,110	—	117,055
外部顧客への売上高	114,408	306,487	7,510	—	428,406

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. 「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。